



いつまでも仲良く



遠い昔を思い出し・・・



姪っ子とおじさん

●盆踊り

この日は雨が降ったせいか肌寒かったのですが、踊り始めると体が暖かくなり寒さもなくなりました。

盆踊りの太鼓と音頭はこの夜の「練習なしの一発勝負」なのでたまにズレてしまうこともありますが、踊り手衆が声援を送ってみんなで合わせていきました。1年ぶりで元住人が集まり、昔のことを語りながら、楽しそうに和気あいあいと踊っておりました。



盆踊り唄の歌詞

～村の若者が町の若い娘を嫁に欲しいと村の鎮守様に願かけた～

下の新町 問屋の娘ヨ一ホー
 姉が三七 妹が二八ヨ
 姉の好い者のぞみはないがヨ
 妹欲しさに御諒願かけたヨ
 かけた御諒願 一、二と読めばヨ
 一に乙の大日如来ヨ
 二に新潟の白山様でヨ
 三に讃岐の金比羅様でヨ
 四に信濃の善光寺様へヨ
 五に五泉町 若宮様へヨ
 六に村上 石動様へヨ
 七に長岡 お蔵王の権現ヨ
 八に弥彦の御明神様へヨ
 九にや国上の 国上寺様へヨ
 十にや栃尾町 秋葉の権現様ヨ



音頭 よしかずさん

ハ～ヨシタ～ヨシタイサ～ト

お伊勢七度 熊野へ八度ヨ
 村の鎮守様 九度 十度ヨ
 かけたご諒願 叶わぬ時はヨ
 前の川へと身を投げ捨ててヨ
 三十三尋の大蛇となりてヨ
 天に昇りて火の雨ふらしヨ
 衆生の人だね みな取り絶やすヨ
 声も枯れたし 文句も尽きたヨ
 これでできます 後つぎたのむヨ
 前の音頭取りは どなたか知らぬが
 声もよく立ち 嘶いのせてヨ
 私しやそのような まねでもできぬヨ
 唄でのらぬとこは やしをたのむヨ
 はやしよければ 文句にかがるヨ
 かかる文句は なんやと聞けばヨ



音頭 まさひささんとやすおさん



太鼓 しんいちさん

ヨイヨ一サ～ヨイコラサ～



太鼓 のぶゆきさん



太鼓 まさおさん



太鼓 とくいちろうさん

